

「初めまして。十二歳の女の子です。質問です。聞いてください。どうして女性はあばら骨から出来たのですか。教えてください。不思議でたまりません。少し、怖いと思うのですが、どうなんでしょうか…。教えてください」。いろいろな質問や相談のメールが来る。そのたびに、司牧の方法はいろいろあると考えさせられる。メールは匿名性があり、手軽にできる通信手段である。また、不思議と本音を出しやすい。そのよつなこともあ

って、面と向かって話したり、聞いたりすることができなくても、簡単に思ったことを言える▼心の悩みや相談事は、なか

## 地の塩

02. 12. 1

なか面と向かって言えないもの。メールでは、何でも言える。本音が出る。これは、いい手段だと思う▼最近気になることがある。それは、あまりに

も、教会に「来る」ことにこだわっているのではないか、ということ。日曜日にもミサに来ることが信仰生活のすべてのようにとらえているふしがあるのではないか。主日のミサに来ていれば信仰生活を送っている、と信者も教会側（神父たち）も思っているのではないだろうか。いろいろなメールを見るたびに信者として生きる場は教会（聖堂）ではなく、実際の生活の場だということを再認識する。主日のミサは、それぞれの生活の場で「生育成の日」。

「初めまして。十二歳の女の子です。質問です。聞いてください。どうして女性はあばら骨から出来たのですか。教えてください。不思議でたまりません。少し、怖いと思うのですが、どうなんでしょうか…。教えてください」。いろいろな質問や相談のメールが来る。そのたびに、司牧の方法はいろいろあると考えさせられる。メールは匿名性があり、手軽にできる通信手段である。また、不思議と本音を出しやすい。そのよつなこともあ

も、教会に「来る」こと  
にこだわっているのでは  
ないか、ということ。日  
曜日にもミサに来ることが  
信仰生活のすべてのよう  
にとらえているふしがあ  
るのではないか。主日の  
ミサに来ていれば信仰生  
活を送っている、と信者  
も教会側（神父たち）も  
思っているのではないだ  
ろうか。いろいろなメー  
ルを見るたびに信者とし  
て生きる場は教会（聖堂）  
ではなく、実際の生活の  
場だということを再認識  
する。主日のミサは、そ  
れぞれの生活の場で「生  
育成の日」。

きる「ために必要なこと」  
そこで、神のみことばを  
聞き、命のパン（聖体）  
を頂いて生きる糧を得る  
▼主日のミサの重要性に  
ついて語るのはやぶさか  
ではないが、主の食卓に  
導かれる過程が重要な  
であり、その過程で一人  
ひとりとかかわることが  
「司牧」ではないかと思  
う。教会に集った人とミ  
サをするだけが司祭の仕  
事ではない。さまざま  
人とさまざまな方法で  
かわる司祭が求められ  
る。きょうは宣教地司祭